



すずらん

No.5



文責 梅本 裕之

彼岸の中日も過ぎて、菅平には冬の足音が感じられます。二学期がスタートして約5週間。二学期これまでのトピックスをお届けします。

「これが小学1年生？」



公開授業で参観者が驚きの声

9月5日（水）、上小地域の先生方約40名が来校し、教育課程研究協議会を開催しました。本校での研究授業は、小学1年生の生活科。「おつきみ」にむけての団子づくりの場面を公開しました。

入学以来、様々なことに挑戦し、失敗しながら様々なことを学びとってきた13名は、この日もいつもどおり元気いっぱい活躍。

「前よりもちもちにできた」、「おいしいお団子にできた」と子どもたち。参観者からは、「計量まで自分でできるなんてビックリ」、「お互いのお団子を食べて認め合える関係がよい。意見の交流の基礎ができていた」と絶賛するコメントの数々。

指導主事の先生からも「体験活動と表現活動とを繰り返してきた子どもたちは、一学期に比べて気づきの質が高まっている」と評価していただきました。

また授業前の来校者の方々へのトウモロコシ販売も大好評。「食べるのが楽しみ」と多くの先生方が大きな袋を抱えていました。今や「管小ドリームワークスのトウモロコシ」はちょっとしたブランドになっているのかもしれません。



研究授業当日に「招かれざる客」



おいのクマさん



研究授業が行われているちょうどその時間帯、プール脇の畑に仕掛けられていた檻にクマがかかっているのが発見されました。子どもたちに被害はなく、クマは規則に則って処分されましたが、「今そこにある危機」を実感しました。ご家庭でも子どもたちに注意喚起をお願いします。

本番さながら 大勢の中でテストを体験 中学3年生 真田中で「出稽古」

「大勢の中に入ったときどうなるかー」。こんな心配の声を時々耳にします。来春、高校入試に挑む中学3年生が、少しでも場慣れして自分の実力を発揮できるように願って、夏休み明け最初のテストを真田中で受験しました。写真は、控え室となった真田中学校会議室での一コマ。他校の大勢の生徒の中で受けたテストが、今後に向けての励みになってくれれば幸いです。頑張れ！中学3年生。



セイジ・オザワ松本フェスティバル（SOF）に中1、小6

8月30日に中学1年生が松本、9月7日に小学6年生が長野で開催されたSOFを鑑賞しました。残念ながら小澤征爾さんには会えませんでした。それぞれ本物の音楽の醍醐味を満喫しました。また、松本城や松代地下壕など、歴史を学ぶ一日となりました。



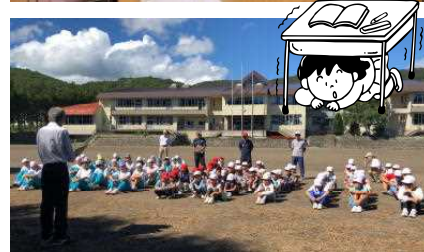
子どもたちの安全のために

不審者対応は…、ブロック塀は…、地震対応は…

5月に新潟市で発生した下校中の児童が殺害された痛ましい事件、6月に大阪で発生した地震で塀が倒壊し2人の犠牲者が出た事故等を受け、8月21日、本校で通学路の安全確保について協議し、通学路の安全点検を実施しました。また9月3日には、大地震発生を想定して避難訓練を実施しました。

学校では、子どもたちの安全確保のために万全を期してまいります。地域の方々の視点でお気づきの点などございましたら、遠慮なくお知らせください。

また、10月22日には、災害で児童生徒がひとりで帰宅困難な場合を想定して引き取り訓練を計画しています。ご多用中とは思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



すずらん祭 盛況のうちに閉幕



9月14日（金）、Infinity（無限）をテーマに、第22回すずらん祭を開催しました。総合発表会、小林英樹氏を招いての講演会、展示見学、全校レクを凝縮した1日となりました。前日までの企画や準備、当日の運営、片付け、どの場面でも一人ひとりが自分の役割を自覚し、創り上げたすずらん祭。日頃の教科学習とはひと味違った学びがありました。

保護者、地域の皆様には、お忙しい中ご来校くださり、子どもたちの活躍を見守っていただきましてありがとうございました。



次は第61回校庭大運動会 9月28日（金）是非ご来校ください

※学校だより「すずらん」は、本校ホームページにも掲載予定です。掲載を希望しない内容がある方は10月5日（金）までに本校（小学校教頭:梅本裕之、中学校教頭:松田幸一）までご連絡ください。☎74-2014